

## 2024年度事業計画書

### I. 2024年度事業方針

世代を超えた食文化研究の永続的な発展と、食文化の普及啓発へのさらなる貢献を目指す。  
食文化研究者の発掘・育成と研究・交流の場の継続的提供により、研究の更なる発展・拡大を図り、  
成果・知見の外部への体系的発信を通じて、食文化への関心を喚起し、理解を深める。

### II. 2024年度事業計画

#### 【年度計画骨子】

食の文化ライブラリーの大規模リニューアル、食文化展示室における企画展示を新たな軸に、食の文化フォーラム、食の文化研究助成、食の文化シンポジウム、食文化誌『vesta』刊行等、各事業の着実な実施を柱として活動を行う。さらに、ウェブサイトおよびSNSを通じた発信など、利用者を意識したコミュニケーションを通じ、より多くの人に食文化の魅力を知っていただき、財団を活用いただくことを目指す。

#### 1. 食の文化フォーラム

- ① 2024年度 年間テーマ:「食の欲望論(仮)」  
コーディネーター・総合司会:小林 哲 氏(大阪公立大学)  
共同コーディネーター:藤本 憲一 氏(武庫川女子大学)
- ② 2023年度フォーラム「間食の功罪:食事とはなにかを逆照射する」を基とした書籍の出版を通じ、フォーラムの成果と活動意義を広く世に伝える。
- ③ 新たな世代が中心となりフォーラムが活性化される状態を目指し、食文化研究全体を俯瞰し今後の発展を担う次世代が活躍する場を積極的に創出する。

#### 2. 食の文化シンポジウム・公開講座

- ① 食の文化シンポジウム(時期未定:2024年9月~2025年3月)  
2023年度フォーラム「間食の功罪:食事とはなにかを逆照射する」をベースに、複数分野の登壇者を迎えて多角的に食を論じ、食文化研究の意義と魅力を伝えるシンポジウムを開催する。
- ② 共催シンポジウム(時期未定:2024年10月~12月頃)  
人間文化研究機構との共催シンポジウム(第8回)を開催、Web配信も併用し広く発信する。
- ③ 新・公開講座  
海外に関心を持つ学生を主な対象に、食文化への関心を高めるプログラムを充実させる。

#### 3. 食の文化研究助成

- ① 更なる認知度向上と幅広い学問分野からの採用を目指し、食文化研究の裾野の拡大を図る。
- ② 既研究助成者の相互交流を促進し、さらなる活躍を後押しすることによって、食文化研究者の増加および研究の広がりを推進する。

#### 4. 食の文化ライブラリー

- ① 公開図書館  
高輪移転20周年を機に、利用者の利便性向上と食文化により親しみやすい空間づくりを目指しライブラリーの大規模リニューアルを実施する。
- ② 公開展示・所蔵資産の活用  
所蔵する「大日本物産図会」を活用した企画展示を実施する。さらに、保有する錦絵・書籍などの資産を活用し、外部施設との連動を推進する。

## 5. 食の文化誌『vesta』

### ① 2024年度『vesta』出版

134号特集「ミツバチと食文化(仮)」眞貝 理香 氏 (総合地球環境学研究所) (2024/4)

135号特集「進化する宇宙食(仮)」山田 研 氏 (辻調理師専門学校) (2024/7)

136号特集「地域の蕎麦(仮)」松島 憲一 氏 (信州大学) (2024/10)

137号特集 検討中 (2025/1)

### ② 普及推進

特集ごとに制作する映像「みる vestaー食文化の世界ー」、および『vesta』執筆者による公開講座「きく vesta」の開催を通じ、『vesta』の特集エッセンスと、誌面をさらに掘り下げて知ることができる機会を創出する。加えて、デジタル版(Kindle、auブックパス等)の更なる普及などを通じ、食文化の魅力を広く伝え、より広い読者の開拓を推進する。

## 6. 食の文化ウェブ・情報発信・コミュニケーション

### ① ウェブサイト

2023年のリニューアルを踏まえ、サイトのさらなる充実とより多くの訪問者が得られるようSEO対策を継続する。サイト訪問者の動向を追い、各事業の施策と連動してサイトを育成していくことを通じ、当財団の活動をよりわかりやすく伝え、食文化の魅力を追求できるサイトを目指す。

### ② 情報発信・コミュニケーション

ウェブサイト、メールマガジン、Facebook、Instagram、YouTube等を通じ効果的かつ継続的な発信を行い、食文化への知的好奇心を高めるとともに、関心をもった人々が財団を通じて得る情報や知識に満足し、再訪しつづけられるように財団活動・発信内容を進化させる。

## Ⅲ. 事業別予算

テーマ (金額：百万円)		2023年度予算	2023年度見込	2024年度予算	概要
a)	食の文化フォーラム	17.0	17.0	17.0	学際的な討論会としてのフォーラムのさらなる活性化を図るとともに、成果書籍の出版を継続実施する
b)	食の文化シンポジウム	7.8	7.6	7.8	食の文化フォーラムと連動した単独シンポジウム、人間文化研究機構との共催シンポジウムを継続実施する
c)	食の文化研究助成	15.0	17.2	16.0	研究助成の継続により食文化研究の裾野の拡大を図るとともに、助成システム導入により利便性向上を図る
d)	食の文化ライブラリー	21.5	25.7	37.0 積立金 30.0	高輪移転20周年を機としたライブラリーの大規模リニューアル、および企画展示を実施する
e)	食の文化誌『vesta』	22.6	23.0	23.0	出版に加え、誌面を深堀できる公開講座「きく vesta」の定着と、映像「みる vesta」の視聴増を図る
f)	食の文化Web	19.0	11.7	19.0	サーバー老朽化対応を実施し、サイト充実化を図るとともにSEO対策を継続実施する
	事業共通	7.0	5.6	7.0	公益財団法人としての共通基盤を充実させ、対外的なコミュニケーションを向上させる
合計		109.9	107.7	126.8	
		10.0	15.0	-	ライブラリー20周年(2024年)の準備金積立

以上